

腰椎固定術 を受ける患者さんへ



患者名	様				担当看護師								
経過	入院日	手術2日前	手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6～14日目	術後15日目～	
日付	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/ ~ /	/	
達成目標	・ 手術の必要性が理解でき手術を受け入れることができる ・ 不安の軽減ができ、手術にのぞむことができる			・ 体温、脈、血圧が安定する	・ 痛みをコントロールできる		・ 痛みをコントロールできる ・ 病棟内を歩行できる	・ 痛みをコントロールできる		・ 痛みをコントロールできる ・ 退院に向けて準備ができる			
治療処置		・ コルセットの確認をします 	・ 朝6時に浣腸をすることがあります ・ 体温、脈、血圧を測ります ・ 血栓予防のために弾性ストッキングを履きます	・ 傷の中に血が溜まらないように管が入っています ・ 1時間ごとに体温、脈、血圧を測ります	・ コルセットを装着します 	・ 管を抜きます					・ 10～14日を目標に創の処置が終了します		
食事	・ 普通食です		・ 別紙で説明します	・ 別紙参照	・ 絶飲食です	・ おならが出たら水分摂取、昼食から食事が再開になります 							
薬剤	・ 薬剤師が普段飲んでいるお薬を確認します 	・ 内服薬の確認をします ・ 【手術2日前に入院した方のみ】寝る前に緩下剤（便を出す薬）を飲みます	・ 定期的に飲んでいる薬をお預かりします	・ 飲むように指示があった薬だけを飲みます 	・ 持続点滴を行います ・ 抗生物質の点滴を1日3回行います ・ 痛み止めを追加して臨時に使うことができます	・ 抗生物質の点滴を1日3回行います ・ 痛み止めを追加して臨時に使うことができます	・ 痛み止めを追加して臨時に使うことができます		・ 7日目、14日目に採血、レントゲンがあります 				
検査					・ 採血があります 								
安静リハビリ	・ 特に制限はありません				・ ベッド上安静です 自分で体の向きを変えることができません 看護師が介助しますので、ナースコールでお知らせください ・ 手足の屈伸運動を寝たまま行いましょう	・ 歩行器で歩行開始 最初は医師、看護師が付き添います 	・ 医師の指示でリハビリが始まります						
トイレ	・ 特に制限はありません				・ 尿の管が手術中に入ります		・ 尿の管を抜きます	・ 特に制限はありません					
清潔	・ 普段どおりにシャワーで全身を洗ってください			・ シャワー浴できません		・ ベッドで寝たまま看護師が体を拭きます ・ 洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします 				・ 傷にテープを貼ったままシャワー浴ができます			
説明指導	・ 看護師が入院、手術準備、今後の予定について説明します 	手術オリエンテーション （説明の日程は変更になることがあります） ・ 医師が手術の説明をします ・ 麻酔医が麻酔の説明をします ・ 手術同意書をお渡しします ・ 麻酔同意書をお渡しします 署名後の同意書は看護師へお渡しください		・ 手術中、ご家族に貴重品の管理をお願いします ・ 手術待合室は本館3階にあります	・ 医師が術後の説明をします						・ 医師、看護師、薬剤師が退院後の生活やお薬に関する説明をします わからないことがあれば何でもきいてください		

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により手術後の経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。